

OpenStandiaSolution™
オープンスタンディアソリューション

OpenStandiaSolution™ / 開発環境のセキュリティ強化 59%の企業にセキュリティ上の問題あり

Subversion

CVS

Trac

Redmine



製造業情報システム部門の皆様、ソフトウェアの開発について、再度確認を。

開発環境には、セキュリティの課題が山積み！

昨今、私たち野村総合研究所では、ソフトウェアを開発している製造業の情報システム部門の方々から、次のような課題についてご相談をいただく機会が増えています。

- ⚠️ アクセス制御(アクセスコントロール)が行われていない。
- ⚠️ アクセスログ(監査ログ)の取得が行われていない。
- ⚠️ バックアップが取られていない／取られているかが不明。
- ⚠️ 物理的に安全ではない場所にサーバが設置されている。
- ⚠️ 適切な監視がされておらず、障害に気がつかない。

野村総合研究所がソフトウェア技術者を対象に実施したアンケート結果からも、右のように、多くの企業がセキュリティ対策やバックアップ体制に関して課題を抱えているという実態が判明しています。

OSSベース・システムのセキュリティ/バックアップ対策

OSSのバージョン管理ツールを使用している企業

➔ **59%がセキュリティ上の課題を抱えている**

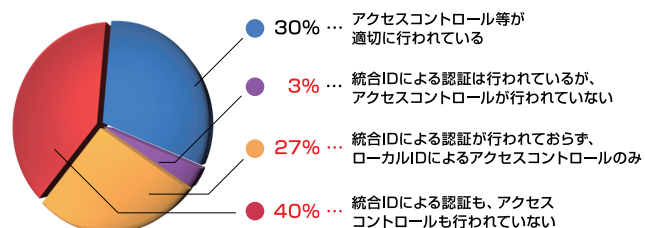
OSSのWebサーバを使用している企業

➔ **70%がセキュリティ上の課題を抱えている**

OSSのWebサーバやバージョン管理ツールを使用する企業

➔ **37%がバックアップを実施していない**

例：OSSバージョン管理ツールにおけるセキュリティ管理 (n=101)



(参考資料：野村総合研究所 ソフトウェア技術者に対するアンケート)

リスクを低減するには、統合的なセキュリティ対策が不可欠だが…

しかし、こうした状況を放置するのは、企業にとって大きなリスク要因となります。情報の漏洩・データ改竄・データの喪失といったトラブルを未然に防ぐには、統合的なセキュリティ/バックアップ対策を整え、認証権限やアクセスログを適切に管理できる体制を敷くことが不可欠なのです。

では、どうすれば問題を解決できるのでしょうか？

つづきは
裏面を！

株式会社野村総合研究所 オープンソースソリューション推進室

〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134

TEL : 045-335-9538 http://openstandia.jp E-mail : ossc@nri.co.jp



おかげさまで、NRIのOpenStandiaは、2006年のサービス開始から2011年までの5年間で契約数累計が1,000件を突破いたしました！



野村総合研究所のOpenStandiaが、 低コストなセキュリティ向上ソリューションを オープンソース・ベースでご提供します！

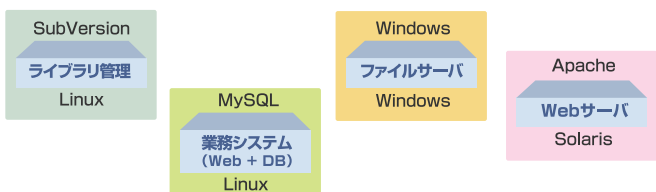
これらの課題を解決するうえで大きなネックになっていたのは、主に「コスト」の問題でした。有償のソフトウェアツールには高価格なものが多く、1ユーザ(開発者)あたりのライセンスコストが数十万円にも上るツールも珍しくありません。

そこで野村総合研究所が提唱するのが、さまざまなオープンソース・ソフトウェアを活用して、導入コストを抑えながらセキュリティ上の課題を解決していく手法。これまで使い慣れたオープンソース中心の開発環境をなるべく保持し、現場の自由度も尊重した上で、

セキュリティを強化していく、というアプローチです。加えて野村総合研究所では、これまで研究してきた OpenStandia / Application Server における「OSS スタック(検証済みの OSS の組み合わせ)」技術を応用して、製造業のソフトウェア開発の現場に合った、お客様ごとの「OSS スタック」を開発。この OSS スタックをベースに標準的なサーバ基盤を構築して、統合認証、アクセスコントロール、アクセスログの取得、バックアップ等の運用管理などをサービスとしてご提供いたします。

オープンソースで開発環境を整備し、統合されたセキュリティスキームを実現！

部門ごとに構築された、ばらばらな環境



整備された環境

統合認証/アクセスコントロール アクセスログ(監査ログ)	(1) 統合されたID管理と アクセスコントロール
Webサーバ バージョン管理 ファイルサーバ DBサーバ IT基盤(仮想化技術によるサーバ統合) ※オプション	(2) 標準化されたITインフラ (作業の効率化とセキュリティ・ 品質の向上)
統合バックアップ 統合監視	(3) 統合的に提供される 運用サービス

野村総合研究所 OpenStandia™ ～現場重視のソリューション～

野村総合研究所は、オープンソースサポートサービス「OpenStandia」や、OSS スタック「OpenStandia/Application Server」などのノウハウ、技術、実績をフル活用し、製造業におけるソフトウェア開発現場のセキュリティ強化をご支援します。

既に、このソリューションによって成果をあげつつある企業もあります。また、**2008年4月より適用される J-SOX 法にターゲットを合わせ**、セキュリティの強化を検討している企業も多数いらっしゃいます。**残された時間はわずかです。**

野村総合研究所オープンソースソリューションセンターに、今すぐご相談下さい！

ご参考：対象システムの概要

対象システム

オープンソースを活用した、Web サーバ、ファイルサーバ、ライブラリ管理サーバなど

※オープンソースとその他のプラットフォームの混在環境でも可

対象オープンソース

- | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| ☐ Apache | ☐ Tomcat | ☐ MySQL |
| ☐ PostgreSQL | ☐ Samba | ☐ CVS |
| ☐ Subversion | ☐ Sendmail | |

※その他のオープンソースも応相談

ソリューションの内容

標準化されたプラットフォームを提供し、以下の項目について統合的な管理を行います。

- ・ID/パスワードによる認証、及びアクセスコントロール(認可)
- ・アクセスログの取得、管理
- ・データのバックアップ
- ・セキュリティ情報の取得、及びパッチの適用
- ・システム監視

可能な限りオープンソースの機能を活用することで、コストを抑えつつセキュリティを強化します。オプションとして、仮想化技術を用いたサーバ統合を同時に行います。

株式会社野村総合研究所 オープンソースソリューション推進室

〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134

TEL : 045-335-9538 http://openstandia.jp E-mail : ossc@nri.co.jp

オープンソースまるごと

